

函南町 シズケア＊かけはし活用事例

## Nさんの事例

・Nさん（81歳 男性）要介護2  
息子さんがいるが遠方で、愛犬がいる。

・既往歴  
認知症、糖尿病、ペースメーカー留置

・本人の想い  
一人暮らしを続けたい。  
愛犬を最後まで面倒見たい。

・本人の課題

①一人暮らしが継続できるように、  
身の回りのことをサービスを利用しながら行う  
→訪問介護、デイサービスを利用

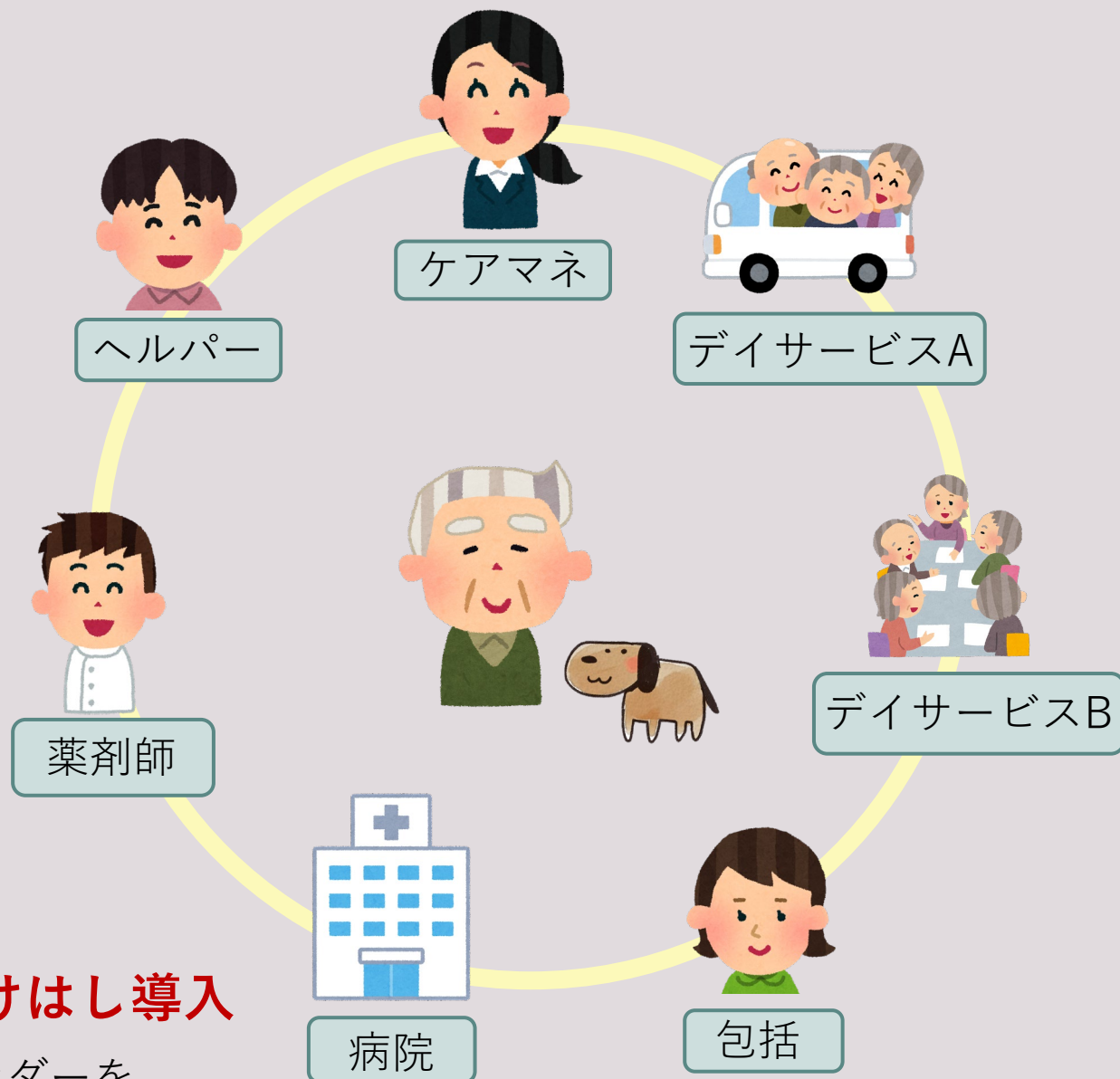
②入浴できていない→デイサービスにて支援  
認知機能の低下により

③医療機関への受診ができていない

④薬の管理ができていない

シズケア\*かけはし導入

担当者会議にて、薬は一包化し2週間毎のお薬カレンダーを  
利用しながら、うまく飲めるかシズケア\*かけはしを活用し評価していくこととした。



## シズケア＊かけはしにて

### ① 日常生活の実態把握と情報共有

本人は、最近までは、「一人でできている」と物忘れの認識がなかったが、薬が飲めていない様子がある。そのため、どこまで自身でできているのかを把握するため、気が付いたことは共有するようにした。

- ・ 受診ができていない
- ・ 薬が飲めていない
- ・ 入浴ができていない
- ・ 食事の実態
- ・ かかわりのある近所の方について
- ・ 本人や家族の希望や思い
- ・ その他、家事の実態
- ・ 居住地管理センターとの連携の内容

### ② 病院受診時の情報共有

- ・ ①を病院とも共有することで、受診時に本人の生活について医師にもしっかり伝えることができる。
- ・ 外来受診時の情報提供（病状について、検査結果、処方内容、医師の話の内容など）

### ③ 薬をきちんと飲むための多職種連携

- ・ 薬剤師の訪問指導の報告
- ・ 薬が飲めているかを確認する
- ・ 飲めていない場合どのようにしたらよいか（案出し、役割分担、モニタリング）

# 活用場面

患者基本情報 提供情報 在宅チーム情報 情報を送る

情報共有範囲 フラグ: (指定なし) 登録年月日: ... 情報種別: (指定なし)

在宅チーム  施設内

登録者: タイトル:

提供情報  添付ファイルを縮小表示する



No.	フラグ	登録日時	種別	登録者	タイトル	メモ
15		2022/02/08 16:15	訪問メモ	薬剤師	(無題)	とうございました。またご...
14		2022/02/04 15:16	訪問メモ	訪問看護	(無題)	本日 (2022.02.08) 14時半に本人宅に支援前の電話連絡。電話にはでない。...
13		2022/02/02 20:12	訪問メモ	訪問看護	初回訪問	2022.02.03 (木) 15時現着 本人不在で玄関の鍵かかっている。...
12		2022/01/31 15:01	連絡票	ケアマネジャー	2月からの計画書変更について	2022.02.01 15時現着。朝食後薬、飲み忘れがあり服薬していただき...
11		2022/01/27 12:14	薬剤情報	薬剤師	今回の処方内容	本日は担当者会議に参加して頂いた皆様、お忙しい中ありがとうございました。会議...
10		2022/01/27 12:05	指導書	薬剤師	居宅療養管理指導書の送付	今回の処方内容につきまして送付いたします。これまでは1日2回朝、夕食後の服用...
9		2022/01/26 16:35	その他	ケアマネジャー	定期受診の報告	居宅療養管理指導書の送付 様の居宅療養管理指導報告書を送付いたします。前回 は他薬局にて調剤され...
7		2022/01/18 10:53	その他	包括支援センター	確認	定期受診の報告 内科定期受診時の検査結果データを送ります。糖尿病の数値は高めですが、心臓...

最新



# 服薬管理 実際の活用

担当者会議にて薬が飲めていないことが課題にあがったので、ヘルパーやデイサービスの送迎時に確認することにしました。

No.13 :		初回訪問	<a href="#">一覧に戻る</a>	<a href="#">前へ</a>	<a href="#">次へ</a>
タイトル		初回訪問			
情報共有範囲		在宅チーム			
フラグ		無し			
種別		訪問メモ			
 ヘルパー		2022.02.01 15時現着。 朝食後薬、飲み忘れがあり服薬していただきました。 灯油缶の容量を確認したので画像を添付しておきます。			
メモ		一応ご本人には、灯油が現在満タンな事と、無くなったら管理センター <span style="background-color: #e0e0e0;">                    </span> さんに連絡すれば、灯油を買い足してくれるということは伝えました。  投稿の仕方や内容が違う場合があると思いますので、明日、2022.02.03に函南地域包括支援センターの <span style="background-color: #e0e0e0;">                    </span> さんに教えていただきながら訂正するので、よろしくお願いします。			
		 <a href="#">灯油缶のメーター.jpg</a> (1,301KB)			

薬の飲み忘れがあることが判明しました。

飲み忘れがある時は、  
デイサービス：持って行ってデイで飲んでもらう  
ヘルパー：その場で飲んでもらう という対応に統一する。

患者基本情報

提供情報

在宅チーム情報

情報を送る

印刷

No.14 : (無題)

一覧に戻る

前へ

次へ

タイトル	(無題)
情報共有範囲	在宅チーム
フラグ	無し
種別	訪問メモ
ヘルパー	2022.02.03 (木) 15時現着  本人不在で玄関の鍵かかっている。 と連絡を取り、次回からは本人宅に電話連絡をしてから訪問することになりました。  当日の17時頃本人宅に電話してみたところ電話に出られ、今からでも良いということだったので、17時09分～支援しました。 到着時ストーブはついていました。  本人によると15時前後は車で友達の家に行っていたとのことでした。 (車は本人不在の時からずっと駐車場に止まっていたので本人の車じゃないことは確かです。)  今回は服薬はできたようですが、薬が曜日別で入っている冷蔵庫の横にかかっているやつは、日付が2月の後半の週が表になるようにかかっていたので、本人か、ほかの誰かが間違えてかけていたようなので直しておきました。
メモ	
ファイル名	

認知症があり、訪問の日時を忘れてしまうことがある。

内服はできていることは確認。  
そして、  
新たな課題を発見！！

[登録] 2022/02/04 (金)

[更新] 2022/02/04 (金)

確認を解除します

確認した人: 3人

No.3 登録者ケアマネジャー

2022/02/07 (月) 09:03

さん、臨機応変に対応して頂いてありがとうございます。

薬の件ですが、水曜日はデイ利用日で職員が確認しているので、木曜日にカレンダーの移動をしていると思います。本人が移動されたかどうかは分かりませんが、月～金は毎日支援があるので、都度確認する必要がありますね。

既読解除

いつからお薬カレンダーが裏返っていたのかの情報共有

最新

No.2 登録者： 包括支援センター

2022/02/04 (金) 16:42

削除

訪問の日時忘れてしまうんですかね？

お薬カレンダーのセッティングも間違えてしまうということは、日時を忘れるというよりも、そもそも、日時の感覚がなくなっているのでしょうか？  
今後も、ケース対応時に、予定通りにいかないことがあるかと思いますが、連携よく対応できるといいなと思います。

車は運転していないようで安心しました。

さん、お薬カレンダーのこと、平日は、必ずサービスが入るようになりますので、入っているスタッフをうまく活用してセッティングの確認ができる体制をととのえたいところですね。|

既読解除

既読者：4人

サービスに入った時に、それぞれの事業所が確認することとした。

No.1 登録者： 薬剤師

2022/02/04 (金) 15:45

この度も服薬のご支援ありがとうございました。



カレンダーをひっくり返す作業について間違える可能性があることは、これまで考えたことがありませんでした。情報提供非常に助かります。

既読解除

既読者：3人

No.15 : (無題)

[一覧に戻る](#)

タイトル	(無題)
情報共有範囲	在宅チーム
フラグ	無し
種別	訪問メモ
 ヘルパー	<p>メモ</p> <p>本日（2022.02.08）14時半に本人宅に支援前の電話連絡。電話にはでない。 15時現着。 本人在宅だったので予定通り支援開始。</p> <p>薬は、明日（2022.02.09）の分も飲んでしまっていたようです。 本人に事実確認。</p> <p>薬は飲んだよ。と言っているが2日分飲んだかはわからないとおっしゃっている。</p>
ファイル名	 <a href="#">IMG_8855.jpg</a> (1,346KB) <p>本人のお薬管理の実態がつかめてきました。</p>

忘れてしまい、家にいないこともあるので、必ず確認してから訪問します。

本人のお薬管理の実態がつかめてきました。



本人の既往歴なども考慮し、  
薬剤師さんが  
薬の管理について提案。

最新 No.2 登録者 薬剤師 2022/02/09 (水) 09:04

さん、貴重な情報をありがとうございます。

過剰服用があるとすると、血栓抑制の薬による脳出血や、糖尿病薬による低血糖のリスクが非常に心配です。各事業所様にご負担がかかってしまい誠に恐縮ですが、土日のみ現状のカレンダー管理をさせていただき、平日はカレンダー管理から事業所管理に変更させていただきたくお願い致します。

必ず朝でなければいけない薬ではございませんので、火・木は現状のまま さんがお越しになられる際に服薬支援をいただければ十分と存じます。問題は土日ですが、どちらかの曜日に介助のプランがはいる可能性がございますでしょうか？

既読解除

既読者：2人

No.1 登録者 ケアマネジャー 2022/02/08 (火) 16:59

さん、報告ありがとうございます。

1度の薬の量も多い方なので、2日分服用したとなると身体に負担がかからないか、心配です。 さんのご意見を伺えればと思います。火・木のデイサービス利用のない日は朝の服薬介助は今後必要でしょうか？また、本人が服用してしまうのなら、事業所管理も検討が必要かと・・・

既読解除

既読者：3人

カレンダーのみの管理は難しい

## 包括支援センター

薬の管理について、私からの提案ですが、

まずは①案で様子を見るのはどうでしょうか？玄関先なのかお薬ボックスみたいなものを作り、事業所ごとに分けてもらって保管して、訪問時にそれぞれが回収でどうでしょうか？それがダメなら、②案でどうでしょうか？ 〇〇さんの業務の軽減の意味と、みなさん自宅へいく機会があるので、そこで意識して動けるといいと思います。

提案に意見を出し合う  
タイムリーにミーティング  
が開催できる！

最新

既読

No.4 登録者： ケアマネジャー

2022/02/09 (水) 09:56

〇〇さん、服薬方法について色々考えて頂き、ありがとうございます。

服薬管理方法について 〇〇日だけは事業所管理OKです。やり方ですが本人が封筒を移動させてしまう可能性があるため、お手数ですが②の 〇〇さんから直接預かるパターンを希望します。

土日のプランについては、本人と話をさせてもらい、土曜日のヘルパー訪問について了承頂戴しました。 〇〇さんに来月から毎週土曜の10時～10時半に支援の追加をお願いしました。今月は新しい事業所のヘルパーに慣れる意味で予定の変更は本人の混乱に繋がってしまうといけないので、2月から追加します。

既読

既読者：2人

No.3 登録者：薬剤師

2022/02/09 (水) 09:13

事業所管理のやり方については日付をいれた35日分の一包化の薬について

①月曜日分を 〇〇様、水・金曜日分を 〇〇様、火・木曜日分を 〇〇様宛に 〇〇さん宅の玄関に封筒に入れさせていただき、各事業所様で管理、服薬支援をしていただくパターン

②上記割り当て分を私が各事業所様にお届けにあがり、各事業所様で管理、服薬支援をしていただくパターン  
のどちらかを考えております。

現在カレンダーに入れてある薬については、上記方向性を決定後、来週 〇〇さん宅にお伺いし対応スタートとさせていただきたく存じます。

薬剤師からの提案

お忙しい中大変恐縮ですが、①、②のどちらが良いか、もしくは別の良いやり方があれば、各事業所様のご意見をいただければ幸いです。

既読解除

既読者：2人

タイトル	お薬管理方法のご提案
情報共有範囲	在宅チーム
フラグ	無し
種別	薬剤情報



薬剤師

メモ

さん、さん、お薬管理方法へのご意見を賜り、ありがとうございました。またご両名様とも私へのご配慮もいただき誠にありがとうございます。

添付ファイルのようなダイヤル式の金庫が3000円程度で購入できます。もちろん さんのご了承を得てからになりますが、暗証番号を皆様で共有させていただき、カギをかけてどこかにワイヤーでしばりつけておけばご本人様が持ち出してしまうことはないかと思えます。

まずは実験として、新規処方時はこのような金庫に私が各事業所様宛の封筒に薬をいれさせていただき玄関に置かせていただきますので、送迎時等にお持ち帰りいただく方法を試させていただければと存じますがいかがでしょうか？

取り急ぎ今月分の残りは来週どこかで私が取りにいった関連事業所様までお持ちさせていただきますので、来月以降のやり方としてご意見賜れば非常に助かります。

次回通院は3月2日ですのでまだ急ぎません。お忙しい中大変恐れ入りますが、お手すきの際に何卒よろしくお願い申し上げます。

ファイル名	 <a href="#">金庫1.jpg</a> (55KB)
	 <a href="#">金庫2.jpg</a> (82KB)

**意見をまとめて方向性を決定**

[患者基本情報](#)[提供情報](#)[在宅チーム情報](#)[情報を送る](#)[印刷](#)

## No.20 : 服薬支援のお願い

[一覧に戻る](#)[前へ](#)[次へ](#)

タイトル 服薬支援のお願い

情報共有範囲 在宅チーム

フラグ 無し

種別 薬剤情報



薬剤師

メモ

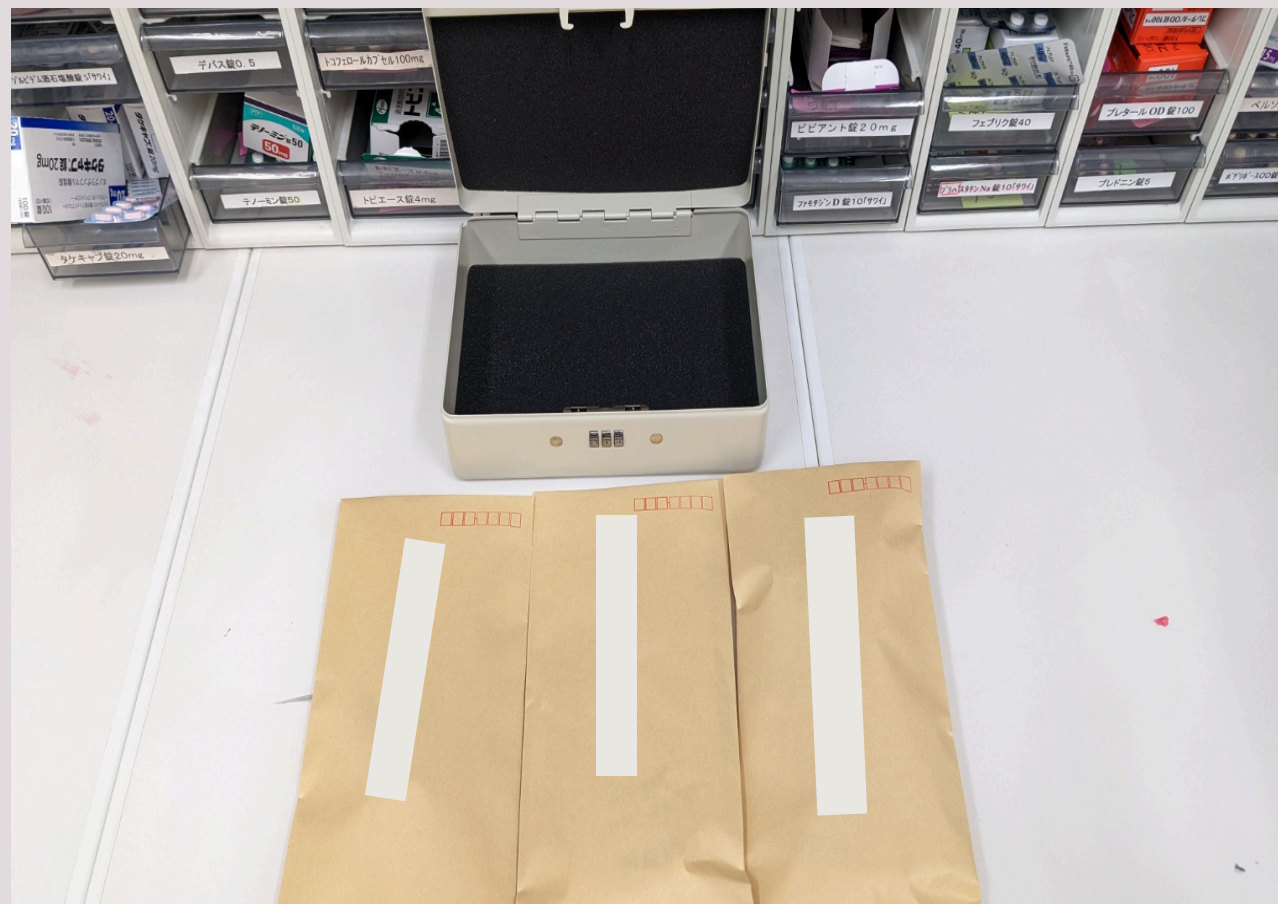
昨日の受診同行ありがとうございました。

今回のお薬につきまして、以前ご連絡いたしました金庫に各事業者様あての封筒をいれさせていただきます。3桁の暗証番号は [REDACTED] で設定してありますので、お手数をおかけいたしますがお受け取りのほどよろしくお願ひ致します。

[REDACTED] さんの電話が通じないためまだご本人様にお会いできておりませんが、玄関のわかるところに置いておきますので、ご査収のほどよろしくお願ひ申し上げます。

ファイル名

[PXL\\_20220303\\_003534247.MP.jpg](#) (417KB)[PXL\\_20220303\\_003648497.MP.jpg](#) (272KB)**実際に金庫を設置**



薬剤師が、金庫とそれぞれの事業所宛てに薬を用意。  
これを玄関先に設置し、薬を管理している。

## No.19 : 病院受診

タイトル 病院受診

情報共有範囲 在宅チーム

フラグ 無し

種別 訪問メモ

本日（2022.03.02）内科受診してきました。  
さんには処方箋の原本渡してあります。

Dr.に皮膚科受診の件伝えると、  
2月18日前後に再び患部が悪化したことが気になるが現在は治っていて薬も飲めているので、様子を見ましょう。

しっかり処方された薬が飲めているので検査結果も良いとの事でした。

次回の受診は4月6日14時からです。

病院で受け取った検査結果の表を共有しておきます。

検査結果もよくなり、しっかり薬の管理ができていると医師からもお褒めの言葉をいただきました。



ヘルパー

メモ

検査結果の共有

ファイル名


[1枚目\\_最適化.pdf](#) (119KB)

[2枚目\\_最適化.pdf](#) (205KB)


[3枚目\\_最適化.pdf](#) (285KB)

	2021/10/22	2021/11/17	2021/12/22	2022/1/26	2022/3/2
HbA1c	H 13.5	H 11.8	H 10.8	H 10.0	H 9.5
血清血糖	H 339	H 252	H 271	H 266	H 203

糖尿病の検査数値がだんだん良くなってきています。




ヘルパーさんと一緒に通院です




ニコニコ笑顔が増えてきたご本人。  
日常生活の様子が変わり、多職種連携がスムーズになり、入浴もデイでできるようになりました。  
写真は、デイサービスのスタッフとケアマネさんと。  
顔出しも快くOKしてくれました。

## チームメンバーより


### ケアマネ

 チームで関わることで、まったくできていなかった薬の服用ができるようになりました。その結果、体調が安定しています。薬金庫の導入や各事業所の受け取り方法についても、しっかり確認でき、確実に実施することができました。自宅での、ご本人の様子や知人の関わりについても訪問介護事業所が情報発信してくれるので、状況がつかめるようになりました。


### 薬剤師

 これまで電話やFAXで行っていた多職種との連絡や相談を、写真や検査値を含めてメンバー全員とすぐに共有できるため、患者様の課題解決にとっても役立っています。特にこれまで薬剤師との連携が少なかったヘルパー様やデイサービス施設様との連携も数多くとれるようになり、服薬支援の質が格段に向上しました。

### デイサービスA

 薬の服用に関して、薬剤師さんからの情報や依頼に協力する努力を今後も継続していきたいと思っています。

### ヘルパー

 シズケア\*かけはしを活用することで連携や情報共有がしっかりできていると実感していたが、病院の血液検査の結果で数字としての成果が出て、もっと多くのケースで活用できれば良いと思っています。セキュリティーはそのまま、スマホアプリとして使用できると今よりも身軽な情報の発信と把握ができると感じています。


### 病院



困ったときにいつでも相談しやすい環境だと思います。

チームで関わることで、患者様の生活、安全が守られていると感じました。何より受診時の患者様の表情がよくなっています。

### 包括

 独居で認知症があっても、愛犬と自宅で生活したいという本人の希望をできるだけ叶えるため、チームを組みました。それぞれが、日常生活の実態を共有することで課題が見え、しっかり支援できるようになりました。課題であった受診と薬剤管理についても、検査の数値にも少しずつあらわれ、できていると実感します。本人が穏やかに過ごされていることが、なによりの成果で、シズケア\*かけはしが、よりよい連携と支援の一端を担っていると感じています。



## 活用の成果

- ① 日常生活の様子や状況をチーム内で共有できる
- ② 医療受診の結果を共有できる
- ③ 気になったことや支援の必要性がある事項に、タイムリーに多職種で検討し対応できる
- ④ 役割分担を明確にでき、それを他事業所にも共有することができる
- ⑤ 支援プランが有効かをその都度評価できる

## 函南町のシズケア＊かけはし活用の課題

- ① 登録している事業所が少ない  
→有料であっても、有効であることがしっかりと伝えられていない
- ② 未読の事業所がある場合、情報共有や対応の遅延が生じる
- ③ 同意書をとる手間の簡略化  
→現在、函南町で作ったものを使用しているが、  
いつ、どこで、誰が、（複数通院している場合、入退院を繰り返している方の場合）どの医療機関まで同意をとればよいのかなど